1/19/1 Links
JAPIO
(c) 2005 JPO & JAPIO. All rights reserved.
02951291 \*\*Image available\*\*
ENCIPHERMENT KEY DELIVERY SYSTEM

**Pub. No.: 01-**248891 [JP 1248891 A] **Published:** October 04, 1989 (19891004)

Inventor: UMEMOTO AKITO WATANABE HIROSHI

Applicant: KONDEISHIYONARU AKUSESU TECHNOL KENKYUSHO KK [000000] (A

Japanese Company or Corporation), JP (Japan)

NEC CORP [000423] (A Japanese Company or Corporation), JP (Japan)

**Application No.:** 63-077296 [JP 8877296]

Filed: March 30, 1988 (19880330)

International Class: [4] H04N-007/167

JAPIO Class: 44.6 (COMMUNICATION -- Television)

Journal: Section: E, Section No. 867, Vol. 13, No. 594, Pg. 150, December 27, 1989 (19891227)

## **ABSTRACT**

PURPOSE: To instantaneously deliver work keys to all receivers and to shorten the delivery time of the work keys at long cycles by composing inherent keys of common keys for the all receivers and different keys at every receiver, giving the work keys ciphered with the common keys for the receivers to the all receivers, and transmitting individual information other than the work key with enciphering by means of the different key at every receiver.

CONSTITUTION: In a ciphering device 103, common individual information KJ0 including a work key Kw is ciphered by a Km0, and converted into a signal eKJO. Individual information KJp different at every receiver is ciphered by a key KMp different at every receiver, and converted into a signal eKJp. On the other hand, on a receiving side, the transmitted signals eKJ0 and eKJp are decoded by the common key Km0 and the key Kmp different at every receiver in a decoder 106, and KJp and KJ0 are taken off. Further, the individual information KJp and program information BJ are compared by a comparator/collator 108. As a result, only when contract conditions correspond to watching permitting conditions, a switch 109 is conducted, and a scrambler key ks is outputted.

# ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

®Int. Cl. 4

4

識別記号

庁内整理番号

④公開 平成1年(1989)10月4日

H 04 N 7/167

8725-5C

請求項の数 1

**図発明の名称** 暗号化鍵配送方式

願 昭63-77296 20特

**20出 願 昭63(1988)3月30日** 

700発明 老 梅 太 明·人

東京都港区虎ノ門1丁目20番7号

@発 明 渡 辺 浩

東京都府中市日新町1-10 日本電気株式会社府中事業場

内

株式会社コンデイショ

東京都港区虎ノ門1丁目20番7号

ナル・アクセス・テク

ノロジー研究所

東京都港区芝 5 丁日33番 1 号

の出 願 人 個代『理』人 日本電気株式会社

外3名

护理士 浅 村 皓

#### 明細書の浄む(内容に変更なし)

1. 発明の名称

- 暗号化键配送方式

2. 特許請求の範囲:

(1) : 番組データにスクランプルをかけるためのス クランブル雑と、このスクランブル鍵を含む番組 情報を暗号化するワーク鍵と、このワーク鍵を含 む個別情報を暗号化する固有鍵とによつて暗号化 が行われ、暗号化された前記スクランブル鍵と前 記ワーク健とを各受信者へ伝送する暗号化健配送 方式において、

前記固有鍵は受信者共通の鍵と受信者ごとに異 なる親とから成り、送信側において前記ワーク鍵 は受信者共通の鍵によつて暗号化されると共にワ ーク親以外の前記観別情報は受信者ごとに異なる 鍵によつて暗号化され、一方各受信者の側では前。 配固有鍵として前記の受信者共通の鍵と受信者ご とに異なる鍵を備え、前記個別情報を受信者共通 の架によつて復身化することによりワーク鍵を抽 出し、また前記伽別情報を受信者ごとに異なる鍵

によつて復身化することにより受信者の個別情報 を抽出し、抽出された前記ワーク値で復号化され た番組情報内の視聴許可条件と前記受信者の個別 - 情報内の受信契約条件とが合致したとき前記ワー - ク健で抽出されたスクランプル鍵をデスクラシブ うに与えることを特徴とする暗号化鍵配送方式。

## 3. 発明の詳細な説明

~ [産業上の利用分野]

- : - 本発明は送信側で健によつてスクランプルされ 」た放送番組データを受信側でデスクランプルする ための暗号化鍵配送方式に関する。

・〔従来の技術〕

第2回は従来のスクランプル用暗号化量の配送 方式を示している。第2図中、左側は送信側を示 し、右側は受信側を示している。

- 送信側において略身化のための鍵はスクランナ . ル鍵KSとワーク鍵KWと固有鍵Kmpの3種類 の鍵が存在する。番組データBDは、受信者共過 の放送者組データであり、スクランプラ101に おいてスクランプル鍵KSでスクランプルされ信

号eBDに変換される。BJは受信者共通の番相 に付随した番組情報であり、この番組賃組BJは 祝聴許可条件(例えば番組価格、視聴条件のコー ド等)とスクランプル鍵KS等で構成される。番 租情報BJは暗号器102においてワーク鍵Kw によつて暗号化され信号eBJに変換される。上 記スクランプル鍵KSは通常的1秒位で更新され る短周期の鍵である。また、偶別情報(KJ)群 の中のKJPは、特定の受信者p(例えばpさん) 固有の個別情報であり、この個別情報KJpは、 契約条件(支払い金額、有効日数、視聴条件のコ ード等)とワーク鍵KW等で構成され、暗号器 1 03において受信者 pの固有線 Kmpで略 身化さ れ信号eKJpに変換される。上記ワーク鍵Kw は通常約1カ月位で更新される長周期の鍵である。 第2四中個別情報(KJ)群はKJ1、KJ2、 …… K J n で 構成され ( n は 受信者数 ) 、 K J p はKJ群のいずれか一つを表わす。KJ群のすべ てはそれぞれ暗号器103で固有鍵(Km)群の 対応する固有観で暗号化されゃKJ群となる。受

いる鍵 K m 1 , K m 2 , … … , K m p , … … .
K m n で 棚 成 さ れる。
上 記 の 信 号 e B D , e B J の 多 数 の e K J は 、

信者因有の鍵群は、各受信者が1個ずつ保有して

上記の信号eBD。eBJの多数のeKJは、 合成器104で合成された後、各受信者宛に配送 される。

一方、受信側においては多の e B D 、 e B D 、 e B D 、 e B D が 数 e e B D が 数 e e B D が 数 e e b B D が 数 e e b B D が 数 e e b B D が 数 e e b B D が 数 e e b B D が 数 e e b B D が 数 e e b B D が 数 e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が な e e b B D が a e e b B D が a e e b D が a e e b D が a e e b D が a e e b D が a e e b D が a e b D か a e b D か a e b D

のようにして受信者例にて元の番組データBDが ・取り出され、視聴される。

『発明が解決しようとする問題点』

前述した従来の韓配送方式では、例えば受信者 が1000万人であるとすると、仮に1つの伝送 路でのワーク鍵KWの配送能力が1時間に100 万人であつたとしても、ワーク鍵を各受信者の固 有鍵で町号化して各受信者ごとに個別に配送して いるので、すべての受信者にワーク鍵Kwを配送 するには最低でも10時間を必要とする。また、 受信者が常時受信特徴をすることができない場合 や伝送路で生じるエラーを考慮してワーク鍵を数 『回送出する場合にはワーク雄Kwの配送時間とし て数十時間以上の時間が必要となる。このように 従来の健配送方式では、受信者が多数の場合ワー 『ク葉を送出するための時間が問題となり、一伝送 一路だけではワーク値KWをすべての受信者に短時 『闢で配送することができないという欠点を有して いる.

本発明の目的は、受信者が多数であつてもワー

ク鍵 K W を短時間で配送することのできる暗号化 鍵配送方式を提供することにある。

[問題点を解決するための手段]

以下に本発明の実施例を抵付図面に従つて説明する。

第1図は本発明に係る略号化鍵配送方式を示す プロツク図であり、第1図中左側に送信側装置を示す。第1図において、終れて、数本の構成は第2図で示した従来のものと同じであるので、第1図中第2図で示した同一要素には向っての手間を付し、その詳細な説明を省略する。すなわ ち、101は番組データBDをスクランプルするスクランプラ、102は番組情報BJを暗母化する暗号器、103は個別情報を暗母化する暗母器、104は合成器、105は分離器、106は個別情報を復号する復号器、107は番組情報を複号する復号器、109は切替器、110はデスクランプラである。上記の各構成要素の機能は従来技術の箇所で説明した通りである。

朋することもできる。

[発明の効果]

以上の説明で明らかなように本発明によれば、因有鍵の中に受信者に共適な鍵を用意し、この鍵でワーク鍵を暗号化するようにしたため、ワーク鍵を瞬時に全受信者に配送できる。また、受信者が1カ月単位の短期契約であつても、必要な時期に随時ワーク鍵を変更できるという効果も発揮される。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明に係る時号化鍵配送方式を説明 するためのプロツク図、

第2 対は従来の暗号化鍵配送方式を説明するためのプロツク図である。

[符号の説明]

101 ... ... スクランプラ

102.103…… 暗号器

104……合成器

105 --- --- 分 館 巻

含む共通の個別情報KJOは健KmOで暗号化されて信号eKJOに変換され、他の受診者ごとに異なる個別情報KJPは受信者ごとに異なる健Kmpによつて暗号化され信号eKJpに変換される。

上記の実施例において、受信者に共通の健 KmOは全受信者に対して共通としたが、全受信者を複数のプロツクに分け、プロツクごとに異なる鍵を設け、複数の鍵として構成できる。このように必要に応じて受信者に共通な鍵を数個以上使

108 ... ... 比較照合器

110 ... ... デスクランプラ

代理人 线 村 皓.

も認

eKJp

政院合語

8

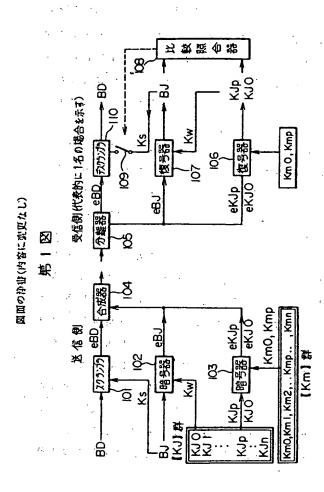
2

枫

送信包

B

那2図



争続 補正 管 (方式)

特許庁長官股

超和 63 年 7 月 28 日

1. 事件の表示

昭和 63 年 特許顧第 077295 号

2. 発明の名称

**斯哥尔姆尼汉**(73)

3、初正老士各有

事件との関係 特許出頭人

株式会社 コンディショナル・アクセス・テクノロジー研究所

4. 代 斑 人

(ほか 1:

電 第(211)3851(代 期間) 氏 名(6667)弁理士 2度 才士 (8)

5. 補正命令の目付 昭和 63 年 6 月 28 日

6、補正により増加する請求項の数

7.補正の対象

代理権を延明する書面 (日本電気は衣会社の分) 明編書

四面

特許庁 63. T. 28 正明末二日

8.補正の内容 別集のとおり

方式查

願書に最初に添付した明報書の浄書 (内容に変更なし) 顕書に最初に添付した図画の浄書 (内容に変更なし)

# This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

□ BLACK BORDERS
□ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
□ FADED TEXT OR DRAWING
□ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
□ SKEWED/SLANTED IMAGES
□ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
□ GRAY SCALE DOCUMENTS
□ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
□ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

# IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

OTHER:

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.